

データ分析（絞込み）

上記では簡単な売上表を例にしましたが、例えば項目に日付と時間がり、時系列で売上を入力したデータは整理されておらず、同一品名などがバラバラに繰り返し出てくることになります。

	A	B	C	D	E	F
1	日付	時間	品名	個数	単価	売上金額
2	1月1日	9:00	蜜柑	5	30	150
3	1月1日	10:00	林檎	3	100	300
4	1月1日	11:00	蜜柑	4	30	120
5	1月1日	12:00	バナナ	8	40	320
6	1月1日	13:00	メロン	2	800	1600
7	1月1日	14:00	メロン	1	800	800
8	1月1日	15:00	林檎	9	100	900
9	1月1日	16:00	バナナ	10	40	400
10	1月1日	17:00	蜜柑	6	30	180
11	1月1日	18:00	蜜柑	7	30	210
12	1月2日	9:00	バナナ	10	40	400
13	1月2日	10:00	林檎	5	100	500
14	1月2日	11:00	蜜柑	8	30	240
15						
16						
17						
18						

例えば蜜柑だけのデータを見たい時はC列にある【蜜柑】というレコード（行）のみを抜き出して表示させるのが、【絞込み（フィルタ）】です。

- ・項目の入っている行番号1をクリックして選択します。
- ・【データ】⇒【フィルター】の【オートフィルター】を選択すると、プルダウンメニュー用の▼マークが出現します。

	A	B	C	D	E	F
1	日付 ▼	時間 ▼	品名 ▼	個数 ▼	単価 ▼	売上金額 ▼
2	1月1日	9:00	蜜柑	5	30	150
3	1月1日	10:00	林檎	3	100	300
4	1月1日	11:00	蜜柑	4	30	120

▼をクリックすると 蜜柑や林檎全てにチェックが入っているので、蜜柑だけにしてOkをクリックするだけです。

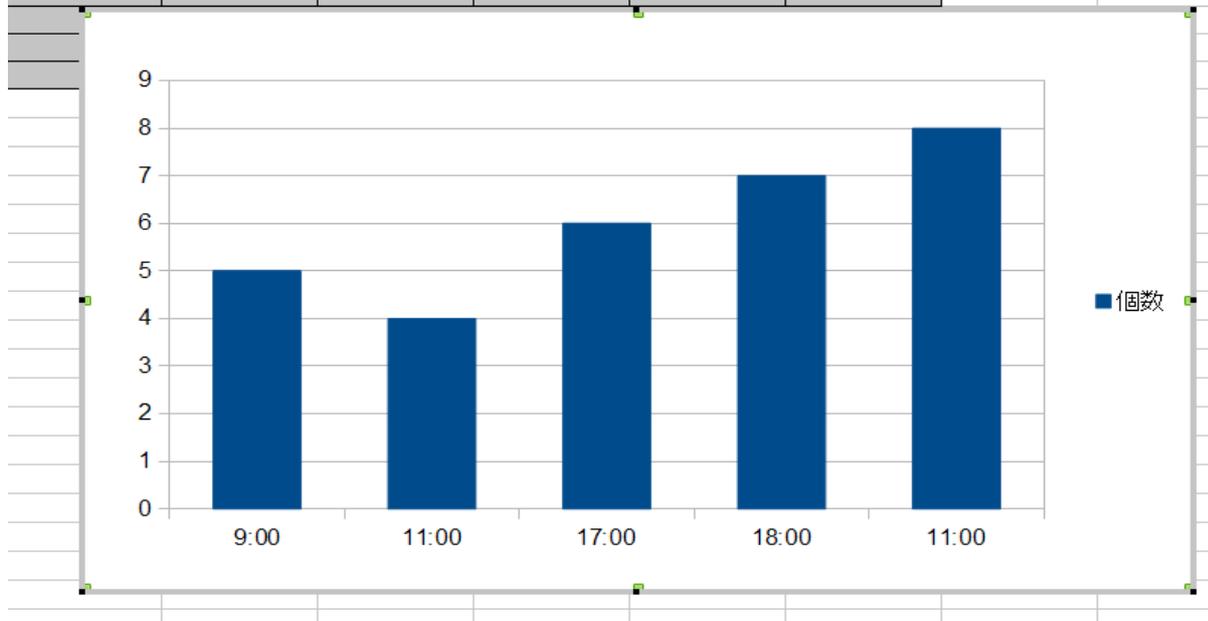
蜜柑を売り上げた時のデータが抜き取られました。

フィルターを戻すときの目印は、▼マークの右下の小さな【■】マークです。

日付 ▼	時間 ▼	品名 ▼	個数 ▼	単価 ▼	売上金額 ▼
1月1日	9:00	蜜柑	5	30	150
1月1日	11:00	蜜柑	4	30	120
1月1日	17:00	蜜柑	6	30	180
1月1日	18:00	蜜柑	7	30	210
1月2日	11:00	蜜柑	8	30	240

時間と個数を選択しグラフ化してみました。

日付	時間	品名	個数	単価	売上金額
1月1日	9:00	蜜柑	5	30	150
1月1日	11:00	蜜柑	4	30	120
1月1日	17:00	蜜柑	6	30	180
1月1日	18:00	蜜柑	7	30	210
1月2日	11:00	蜜柑	8	30	240



データが大きくなるとフィルタ機能が結果を出すまでに結構時間がかかります。
これはコンピュータのスペックにも影響を受けますが、いくらハイスペックのコンピュータを
駆使しても遅いのは、表計算ソフト自体の処理能力の問題なのです。